



学校だより

逢う地

お・・思いやりのある学校
う・・美しさに満ちた学校
ち・・力を伸ばす学校

恕・克己・感謝の心を持ち、生き抜く力を身に付けた生徒の育成

R4. 2. 25 第11号 相知中学校 校長室

3年生の高校入試がいよいよ迫ってきました。

新型コロナウイルス感染症の感染予防になお一層のご協力をお願いします。

県立高校一般入試の出願倍率が発表され、いよいよ最後の試験が目前に迫ってきました。受験生はもちろん家族の皆さんも緊張感のある日々をお過ごしのことでしょう。何もない時でさえ、神経質になるのには新型コロナウイルス感染症のこともあり、益々不安になっているのではないのでしょうか。学校でも、感染症予防になお一層努めてまいります。各ご家庭におかれましても、引き続き感染拡大防止の取り組みをお願いします。

新型コロナウイルスに関して、感染、濃厚接触、家族の感染等が起きましたら、できるだけ早く学校へ連絡をお願いします。休日、夜間は、メールでお知らせいただくと助かります。

アドレスは、 ouchijhs622814@gmail.com です。

人権作文の取り組みで感謝状をいただきました！

本校では、毎年、人権作文に取り組んでいます。人権作文とは、文字通り人権について考えを述べるもので、広くは戦争のことや国や人種、部落問題などの差別問題、さらには、身近な問題、例えば仲間外しや悪口などのいじめに関わること、友人関係の悩みや困っている人のことなどについて、自分の感じたことや思いを作文にするものです。この取り組みによって、人権問題や社会問題に関心を持ち、差別やいじめをしないという思いを育んでいます。

本校の学校教育目標に「恕（思いやりの心）」という言葉掲げています。みんなが「恕」の心をもつことができれば、いじめや差別のない世の中が実現することでしょう。これからもこの取り組みを進めていこうと考えています。



おめでとう！！

新春読書感想文コンクール唐津地区審査

- 1年 入選 稲又 妃南「貧しい人々を助けたマザー・テレサ」
佐伯 莉菜「言葉屋～ことのは薬箱のつくり方」
秀島 陽葵「明日のひこうき雲」
山下 和香「きみの心にふる雪を」
- 2年 入選 角 愛美「死にたいけどトッポキは食べたい」
富田 史織「僕は上手にしゃべれない」
野崎 宙奈「『マザー・テレサ』を読んで」
草場 桃々花「8年越しの花嫁」

学童美術展審査（立体の部）

県特選 1年 佐伯 圭都

2年 緒方 舞人

唐津支部入選

1年 岡部 玲汰 田中 友剛 稲又 妃南 草場 哲平 宮口 袖衣

岩本 歩積 藤崎 慎心 濱池 心暖 山下 凱也 筒井 愛華

北島 友誠

2年 佐々木 彩世 中嶋 太兵 峯 梨花 内田 瑞弓 筒井 さくら

衛藤 葉月 富田 晴悟 福田 有育

3年 秀島 淳 上野 雅耶 江頭 美怜 坂本 千佳 毛利 叶

樋口 紗彩 能隅 幹大 山口 順大

☆学校からのお願い☆

まだまだ新型コロナウイルスの市中感染も多数発生しています。

新型コロナウイルス感染症は、十分気を付けていても、感染する可能性は誰にでもあります。感染した人やその家族が悪いというわけではありません。もし、自分や自分の家族が感染したらと想像して、絶対に差別や偏見、中傷や噂話はしないでください。

何度も重ねてお願いします。悪いのはコロナです。

お子さんが新型コロナ感染症の疑いで、PCR検査等の検査を受ける場合は、

受けることになった時点で学校（62-2814）への連絡をお願いします。

土日は、相知市民センター宿直室（53-7120）にまたは、表面のメールアドレス宛
連絡してください。

どうぞよろしくお願いいたします。